



## 「積水ハウスマッチングプログラム」2023年度助成 募集要項

～積水ハウスグループは、「地域」を世界一幸せな場所にするご提案をお待ちしています～

### 1. 助成の目的

“「わが家」を世界一幸せな場所にする”をグローバルビジョンに掲げる積水ハウスグループでは、お客様、従業員、社会の「幸せ」を最大化するため、従業員と会社の共同寄付制度「積水ハウスマッチングプログラム」を実施しています。ESG(\*1)経営のSocialの活動の一環として、SDGs(\*2)の目標達成に向け、グループの役員及び従業員から拠出金を募り、積水ハウス株式会社から同額のマッチングギフトを実施します。については下記の各基金の支援内容に合致し、地域課題の解決に取り組み、「地域の幸せづくり（「子どもが幸せに暮らせる社会・環境共生社会」を実現）」に寄与するとともに、積水ハウスグループとの連携・協働の可能性のある団体に助成します。



積水ハウス株式会社のイベントに参加する  
マッチングプログラム助成団体

(\*1) ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったものです。今日、企業の長期的な成長のためには、ESGが示す3つの観点が必要であるという考え方が一般に広まってきており、積水ハウスグループではESGを強く意識した経営を推進しています。

### 2. 本助成金の特徴

- ・ 当社グローバルビジョン達成に向けて、地域課題の解決に取り組み、「地域の幸せづくり」に寄与する団体に対し、これまでの実績や地域での貢献を評価して、「こども基金」「環境基金」それぞれで助成を行います。
- ・ 助成の種類として、「プロジェクト助成」のほか、地域・社会の課題に取り組むすべての団体を対象とした「団体助成」を設けます。
- ・ このマッチングプログラムを通して、各地の事業所で地域や社会に目を向けた取り組みを進めるため、積水ハウスグループの事業所または従業員からの推薦を必須とし、積水ハウスとの連携・協働の実績や可能性を重視して選考します。

### 3. 基金の種類と内容：※本年度予算総額：約5,120万円

<b>「積水ハウスこども基金」</b>	次世代を担うこどもたちを育成することを目的とし、こどもたちの健全な育成に関わる活動を支援
<b>「積水ハウス環境基金」</b>	地域に根差した豊かな住環境や自然環境の創造を目的とし、環境配慮に関わる活動、まちづくりや地域コミュニティに関わる活動を支援

2基金とも国連が進める社会課題の解決 (SDGs(\*2)) につながる活動を行う市民団体の支援を行います。

(\*2) SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国が2030年までに17分野で社会課題の解決を達成することを目標に掲げている。

○外務省紹介ページ：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

○積水ハウスグループのESG経営：<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/sustainable/>

## 4. 助成の種類

団体助成、プロジェクト助成のいずれか一方を選んで申請してください。

いずれも、積水ハウスグループの事業所や従業員との連携（協働プロジェクト実施、従業員のボランティア参加など）が提案でき、従業員からの推薦が必要となります（詳細は「6. 従業員の推薦について」を参照）。

### ◎団体助成

「こども基金」「環境基金」に関わる地域・社会の課題に取り組む団体に対して助成します。助成金の用途は、申請書に記載する「助成金の用途」にかかる経費に限ります。

### ◎プロジェクト助成

申請プロジェクトに対して助成します。プロジェクト実施にかかる経費（人件費を含む）は対象となりますが、団体の維持費（管理費、家賃等）は対象となりません。

	団体助成	プロジェクト助成
助成額	<b>30万円</b> ※助成金の用途は自由ですが、申請書に記載する「助成金の用途」にかかる経費に限ります。	<b>最大100万円</b> ※過去3年間の平均年間支出が100万円以上の団体のみ申請が可能です。 ※助成額は減額することがあります。
助成対象団体数	<b>60団体程度</b> ※応募状況によって決定します。	<b>20件程度</b> ※応募状況によって決定します。
助成上限回数	原則2回まで	原則5回まで
審査ポイント	①整合性 本助成制度の「1. 助成の目的」に沿った活動を行っている。 ②参加・協働性 積水ハウスグループの事業所や従業員が参加・連携できるプログラム等がある。 ③公益・必要性 重要度・緊急度が高く、社会から必要とされる活動を行っている。 ④信頼性 社会的背景を踏まえた活動実績があり、継続的に事業に取り組んでいる。	①整合性 本助成制度の「1. 助成の目的」に沿ったプロジェクトである。 ②参加・協働性 積水ハウスグループの事業所や従業員が参加・連携できるプログラム等がある。 ③公益・必要性 重要度・緊急度が高く、社会から必要とされる活動を行っている。 ④合理性 目的達成のための的確な事業・収支計画が立てられており、実現可能である。 ⑤発展性 助成期間終了後も申請プロジェクトが継続する見込みがあり、今後の発展の可能性がある。
助成対象期間	<b>2023年4月1日から2024年1月31日まで</b> ※プロジェクト助成の場合、複数年計画など、この期間内に留まらない活動であっても申請は可能ですが、助成金の用途は、この期間に執行された活動への助成となります。	

## 5. 助成対象団体の要件

- ① 積水ハウスグループのグローバルビジョン及び各基金の目的に適合し、公益的な活動を行う非営利団体であること
- ② 事務所の所在地が日本国内にあり、積水ハウスグループの営業エリア（※沖縄県を除く46都道府県）で活動を展開していること（活動対象が海外の場合は、活動の拠点が上記にあること）
- ③ 3年以上の活動実績があること（2020年4月1日以前から活動している。任意団体での活動期間を含む）

- ④ 活動主体の経営の健全性及び透明性が確保されていること
- ⑤ 団体を構成する会員が5人以上いること
- ⑥ 下記に当てはまらないこと
  - ・政治、宗教、営利が主目的の団体
  - ・反社会的勢力との関係がある団体
  - ・個人の趣味や娯楽が目的の団体
  - ・その他、積水ハウスグループに不利益が生じる可能性のある活動が目的の団体

## 6. 【重要】従業員の推薦について

助成申請には、積水ハウスグループ従業員からの推薦が必須となります（団体助成、プロジェクト助成ともに）。以下の手順で、推薦者を探していただき、団体の推薦を依頼してください。推薦依頼の期日は、2022年11月28日（月）までです。

- ① 事業所や従業員との連携（互いのイベントへの協力、セミナー開催や、協働プロジェクトの企画・実施、従業員のボランティア参加など）を提案し、実施可能な事業所から推薦してもらうことが必要です。活動拠点の近くにある事業所などを探してください（連携ができれば遠方でも構いません。海外団体でも国内拠点で活動ができれば可）。

事業所の所在地・連絡先などは、以下から確認できます。ご連絡の際は、各事業所等の総務担当者に、「積水ハウスマッチングプログラム」の推薦を依頼したい旨を伝えてください。

★戸建住宅取り扱い支店・事業所【QRコード①】：[https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office\\_kodate.html](https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office_kodate.html)

★賃貸住宅取り扱い支店・事業所【QRコード②】：[https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office\\_chintai.html](https://www.sekisuihouse.co.jp/liaison/office_chintai.html)

★積水ハウスリフォーム営業所案内【QRコード③】：<https://www.sekisuihousereform.co.jp/office/>

★その他グループ会社は、募集要項6ページの「積水ハウスグループ会社」を参照

【QRコード④】：<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/info/outline/>



- ② 各事業所の担当者と、プロジェクト助成での申請プロジェクトの内容や、団体助成での助成金の用途、事業所や従業員との連携の提案などを説明・相談し、「従業員推薦書」の記入を依頼してください。
- ③ 「従業員推薦書」を受け取り、助成金申請書やその他の必要書類とともに期日までにご提出ください。

### 【連携・協働の具体例】

・埼玉栃木営業本部とNPO 法人 AIKURU  
埼玉エリア新入社員を対象に、NPO 法人 AIKURU で取り組んでいるプログラムを研修カリキュラムとして実施。



・横浜北シャーマゾン支店とNPO 法人ファミリーハウス  
支店社員の有志でNPPD 法人ファミリーハウスのボランティア活動に参加。支店事務所の受付にリーフレットを設置することで、一般のお客様に対するPRに協力。



・豊橋支店とNPO 法人ゴドモ・ワカモノまち ing  
防災をテーマにした分譲地「みらまち」において、NPO 法人ゴドモ・ワカモノまち ing による親子向けの防災イベントを開催。



## 7. 選考方法

①書類審査、②会員アンケート、③面談等を経て、理事会（※）の審査により、助成団体を決定します。

※理事会：理事6名、監事1名、アドバイザー1名

## 8. 審査における審査方針

- ・積水ハウスグループの営業エリアの地域バランスを考慮します。
- ・活動内容や規模などの多様性を考慮します。
- ・審査の過程で、申請した基金ではないもう一方の基金で審査する場合があります。

## 9. 選考結果

一次選考の結果は2023年2月中旬に、最終選考の結果は2023年4月上旬に書面にて通知します。最終選考の結果、助成決定通知を受けた団体に1か月程度で助成金を交付します。ただし、決定通知後であっても、虚偽や事業内容に変更があった場合は、助成金を中止することがあります。なお、選考結果に関する問い合わせ等は受付いたしません。

## 10. 提出必須書類

### 【必須提出】

1. 「積水ハウスマッチングプログラム」2023年度助成申請書（団体助成・プロジェクト助成）  
※WEB申請後にダウンロードし、残りの項目を入力した上で提出してください。詳細は下記を参照。
2. 団体概要（パンフレットなど）
3. 会則または定款
4. 事業報告書（2021年度）
5. 活動計算書（もしくは、収支計算書）（2021年度）
6. 従業員推薦書

### 【任意提出】※以下は、作成している団体のみ提出

7. 貸借対照表（2021年度）
8. 財産目録（2021年度）
9. 事業計画書（2022年度）
10. 予算書（2022年度）
11. その他添付資料（ニュースレターなど団体の活動内容が具体的にわかる資料）※5点まで

（その他、留意事項）

※助成申請書は、積水ハウスマッチングプログラムのページ

[\(https://www.sekisuihouse.co.jp/matching/\)](https://www.sekisuihouse.co.jp/matching/) からユーザー登録を行い、必要な情報を入力後にWEB申請をすればダウンロードできます。

※助成申請書は、WEB申請の入力と、ダウンロード後の入力の2段階の入力が必要です。

WEB申請の方法などは、別紙「申請ガイド」をご参照ください。

※申請書類は返却いたしませんのでご了承ください。



申請書ダウンロード

## 11. 応募方法

応募書類は、締切日12月8日（木）13時※必着までに、メールにてデータでご提出ください。

※推薦依頼は11月28日（月）までに済ませ、「従業員推薦書」をあらかじめ受け取った上で、ご提出ください。

※メール送付先：[sekisuihouse-matching@osakavol.org](mailto:sekisuihouse-matching@osakavol.org)

※メール件名：「【助成申請書提出】2023年度積水ハウスマッチングプログラム（団体名）」。

※提出資料のファイル名は、内容が分かる名称を付けてください（例：2021年度事業報告書 等）  
 ※応募書類に不備がある場合（必須提出書類が揃っていない等）、選考対象となりませんのでご注意ください。  
 ※送付メールには、宛先もしくはCCに申請者ご自身のメールアドレスを記載して、受信確認をすることをお勧めします。

## 12. 応募期間

**2022年10月17日（月）～2022年12月8日（木）13時※必着**

※郵送・持参での提出は受け付けません。必ずメールでご提出ください。

※応募期間を過ぎた申請は、受付致しません。

※応募書類受付後、2022年12月16日（金）までに受付確認のメールをお送りします。届かない場合は応募書類が未着の可能性があります。**協働事務局まで**ご連絡ください。

## 13. 助成決定後のスケジュールと諸注意

2023年4月上旬	助成金交付申請書兼誓約書を当社部局に提出
2023年4月末日	助成金のお支払い
2023年4月1日～ 2024年1月31日	助成期間（助成贈呈式や助成報告会等により、従業員に団体を紹介します。）
2023年9月末日	■プロジェクト助成団体のみ 「中間報告書（A4・2枚程度）」「写真データ（3枚）」を協働事務局に提出
2023年10月頃	■プロジェクト助成団体のみ 中間面談のお願い（基本的に初めて助成させていただいた団体対象）
2024年2月末日	■団体助成 「実績報告書（A4・数枚程度）」を協働事務局に提出 ■プロジェクト助成 「実績報告書（A4・3枚程度）」「写真データ（3枚）」「収支報告書」「動画データ（活動の様子を撮影した1分程度）」「領収書（コピー可）」「成果物」等を協働事務局に提出

※「実績報告書」：当会の機関紙やホームページで紹介する場合があります

- 助成金は、2023年4月上旬で提出していただく助成金交付申請書兼誓約書に基づき、指定の銀行口座（任意団体であっても代表者等の個人口座ではなく団体名口座に限る）に、「積水ハウスマッチングプログラムの会」より振込みます。期日までに書類をお送りいただけない場合は、助成を実施しませんので、ご注意ください。
- 助成期間中に、助成贈呈式や助成報告会の開催等により、助成対象団体を従業員に紹介します。助成対象団体は必ずご参加ください。
- 助成期間終了後、助成対象団体には、別途定める様式に従って、速やかに実績報告書を提出していただきます。報告内容で、不適切な経費支出があったと認められた場合には、交付した助成金のすべてまたは一部を返還いただく場合があります。
- 助成期間中に、助成対象団体が活動を中止せざるを得ない、または事業内容を変更する状況になった場合は、速やかに協働事務局にご相談ください。

## 14. 問合せ先

<協働事務局>

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 担当：江渕

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20-2F 市民活動スクエア CANVAS 谷町

メール：[sekisuihouse-matching@osakavol.org](mailto:sekisuihouse-matching@osakavol.org)

TEL：06-6809-4901（代） FAX：06-6809-4902

## 15. 事業主体

積水ハウスマッチングプログラムの会

### ■積水ハウス株式会社

支店・営業所：116、工場：東北・関東・静岡・兵庫・山口

研究所：総合住宅研究所、住生活研究所

### ■積水ハウスグループ会社

積水ハウス不動産各社（ホールディングス・東北・東京・中部・関西・中国四国・九州）／

積和グラウンドマスト株式会社／積水ハウス GM パートナーズ株式会社／

積水ハウスリフォーム株式会社／積和建設各社（15社）／積水ハウス ノイエ株式会社／

積水ハウスフィナンシャルサービス株式会社／スカイレールサービス株式会社／株式会社住まいの図書館／

積水ハウス・アセットマネジメント株式会社／積水ハウス信託株式会社／

積水ハウス梅田オペレーション株式会社 ほか

※株式会社鴻池組は推薦者対象外

### ■積水ハウスグループの会社概要

<https://www.sekisuihouse.co.jp/company/info/outline/>



以上